

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 6月 30日

高崎市長 殿

提出者

住 所 高崎市保渡田町278-1

氏 名 株式会社ドンレミー 植名工場

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 027-350-3161

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 ドンレミー 植名工場
事業場の所在地	高崎市保渡田町 278-1
事業の種類	E-09 食料品製造業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	2023年4月～2024年3月

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	4050.57t 1070	全処理委託量	1057.57t 1070
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への 処理委託量	0t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への 処理委託量	1048.71t 1060
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への 処理委託量	0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	10 86t
※事務処理欄			

高崎市

6.7.-2

受領

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 0600(塑アラスティック類)

有 債 物 量	
---------	--

不要物等発生量	
---------	--

排 出 量	実績値
① 258.86t	○

自ら直接 再生利用した量	
② ○	

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	
③ ○	

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑧ ○	

項目	実績値	自ら中間処理した後 の残さ量	自ら中間処理した後 の減量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	自ら中間処理した後 の熱回収認定業者 への処理委託量	自ら中間処理した後 の熱回収を行つ業者 への処理委託量	自ら中間処理した後 の優良認定業者 への処理委託量
①排出量	258.86t	○	○	○	○	○	○
② + ⑧自ら再生利用を行った量	○	○	○	○	○	○	○
⑤自ら熱回収を行った量	○	○	○	○	○	○	○
⑥自ら中間処理により減量した量	○	○	○	○	○	○	○
⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	○	○	○	○	○	○	○
⑪全処理委託量	258.86t	○	○	○	○	○	○
⑫優良認定処理業者への処理委託量	258.86t	○	○	○	○	○	○
⑬熱回収認定業者への処理委託量	○	○	○	○	○	○	○
⑭熱回収を行つ業者への処理委託量	○	○	○	○	○	○	○

自ら中間処理した後 再生利用した量	(⑧ ○)	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 258.86t
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	(③ ○)	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ ○
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	(⑨ ○)	⑪のうち熱回収認定業者以外の 熱回収を行つ業者 への処理委託量 ⑭ ○
自ら中間処理した後 の残さ量	(⑥ ○)	⑪のうち熱回収認定業者 への処理委託量 ⑬ ○
自ら中間処理した後 の減量	(⑦ ○)	⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 ⑫ ○

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 3600 複合材)

(産業廃棄物の種類: 3600 種合本)

量物償有

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量

排 出 量
① 1.19t

項目	実績値
①排出量	1,197
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1,197
⑪優良認定業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後
再生利用した量

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

自ら中間処理した
後の残さ量

自ら中間処理により減量した量

六日
午後二時

④ ~~のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量~~ 0

⑪ のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 3500 電池充電池)	
項目	実績値	項目	実績値
①排出量	0.227	④自ら中間処理した量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	⑤自ら熱回収を行った量	0
⑤自ら中間処理により減量した量	0	⑥自ら中間処理した後の残さ量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑩全処理委託量	0.227	⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.227	⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0		
有 償 物 量	0.227	①のうち再生利用業者への処理委託量	0
不要物等発生量	0.227	②のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	③のうち熱回収を行つた業者への処理委託量	0
自ら直接利用した量	0	④のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0	⑤のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
自ら中間処理した後自ら直接利用した量	0	⑥のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	⑦のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
自ら中間処理した後自ら直接利用した量	0	⑧のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	⑨のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
自ら中間処理した後自ら直接利用した量	0	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
自ら中間処理した後自ら直接利用した量	0	⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
自ら中間処理した後自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
自ら中間処理した後自ら直接利用した量	0	⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	0

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 0800 木くず)	
項目	有 償 物 量	排出量	不 用 物 等 発 生 量
① 排出量	0.67t	② 自ら直接再生利用した量 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0	⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量 ⑨ 0
② + ③ 自ら再生利用を行った量	0	④ 自ら中間処理した量 ⑤ 自ら熱回収を行った量 ⑥ 自ら中間処理した後の残さ量 ⑦ 自ら中間処理により減量した量 ⑧ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 ⑨ 0	⑩ のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑪ 0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	④ のうち熱回収を行った量 ⑤ 0	⑫ のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量 ⑬ 0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	⑩ のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑪ 0.67t	⑭ 0.67t
③ + ⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑪ 全処理委託量 ⑫ 優良認定処理業者への処理委託量 ⑬ 再生利用業者への処理委託量 ⑭ 熱回収認定業者への処理委託量 ⑮ 熱回収認定業者以外の業者への処理委託量 ⑯ 0.67t	⑩ のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 0

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類:1000動植物性残渣)	
有 償 物 量	不要物等発生量	排 出 量	① 602,857
自ら直接再生利用した量	② ○	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ ○
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	④ ○	自ら中間処理した後 自ら中間処理による 減量した量	⑤ ○
自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑥ ○	自ら中間処理による 減量した量	⑦ ○
⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑧ ○	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑨ ○
⑪のうち再生利用 業者への処理委託量	⑩ 602,857	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑫ ○
⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑬ ○	⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑭ ○
⑫再生利用業者への処理 委託量	⑮ 602,857	⑬熱回収認定業者への処 理委託量	⑯ ○
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	⑰ ○		

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 02 ごみ)

1

量物償有

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量

186.7824
一排 出 售

項目	美績值
DDI 排出量	186.78t

⑤自ら回収を行った量	○
⑥自ら中間処理により減量した量	○

海鮮接人処分を行った量
⑩全処理委託量
⑪優良認定処理業者への
委託量

委託量	180,180
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0

卷之三

自ら中間処理した後
再生利用した量

<p>⑪のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ / 186,787</p>	<p>⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ ○</p>	<p>⑪のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭ ○</p>
<p>自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ ○</p>	<p>直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩ / 186,787</p>	<p>⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 ⑫ ○</p>

業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0
(1)	

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

186.78^{ct}

業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: ② 石灰)	
不要物等発生量	有償物量	①排出量 186.78t	②自ら直接再生利用した量 ○
		③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ○	④自ら中間処理した量 ○
		⑤自ら熱回収を行った量 ○	⑥自ら中間処理した後の残さ量 ○
		⑦自ら中間処理により減量した量 ○	⑧自ら中間処理した後再生利用した量 ○
		⑨自ら埋立処分を行った量 ○	⑩のうち再生利用率 186.78%
		⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ○	⑪のうち熱回収認定業者以外の処理委託量 ○
		⑫再生利用業者への処理委託量 186.78t	⑬熱回収認定業者への処理委託量 ○
		⑭熱回収認定業者以外の処理委託量 ○	⑮のうち優良認定処理業者への処理委託量 ○

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出してください。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入してください。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入してください。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入してください。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入してください。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付してください。
- 7 ※欄は記入しないでください。